



## 新しいタイプの県立高等学校及び特色ある専門学科の設置

### 1 阪神地域への全日制単位制高等学校の設置

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、生徒の多様な学習ニーズへの弾力的な対応が可能な全日制単位制高等学校を、阪神地域に学校改編により設置する。

改編対象校	県立西宮高等学校
学 科	単位制に改編する際の学科構成については、単位制の基本計画を検討する中で決定し、公表する。 現行：普通科、音楽科、国際経済科の3学科編成
改編年度	平成23年度（平成23年4月）

### 2 連携型中高一貫教育校の設置

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、中学校と高等学校の系統的な学習を展開し、将来の地域づくりの担い手を育成するという観点から、学校改編により連携型中高一貫教育校を設置する。

対 象 校	県立千種高等学校																	
連携中学校	宍粟市立千種中学校																	
改編年度	平成22年度（平成22年4月）																	
改編内容	<p><b>【特色ある教育活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高連携授業の相互支援・補助 ～ 中高教員によるティームティーチング授業や中学校における高校教員による学力向上のための補習等の実施</li> <li>・中高連携の教育活動の実施 ～ 総合的な学習の時間、学校行事、部活動等</li> <li>・地域の人材や施設を活用した自然体験活動と体験報告によるプレゼンテーション能力の向上 ～ ゴルフ、スキー、陶芸、木工、農業等</li> </ul> <p><b>【入学者選抜方法】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施時期</th> <th>募集定員</th> <th>出願資格の区分等</th> <th>選抜の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連携型入学者選抜</td> <td>2月中旬</td> <td rowspan="2">1学級 ( 1 )</td> <td>千種中学校卒業見込み者</td> <td>面接 基礎学力をみる検査( 2 )</td> </tr> <tr> <td>学力検査</td> <td>3月中旬</td> <td>県下全域</td> <td>学力検査 面接</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 連携型入学者選抜の募集定員は、定員に対する一定の割合(50%～75%)以内とし、残りの定員は学力検査で募集する。</p> <p>2 基礎学力を見る検査の科目等、連携型入学者選抜の具体的な選抜方法については、平成22年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱及び募集要項で定める。</p>				区分	実施時期	募集定員	出願資格の区分等	選抜の内容	連携型入学者選抜	2月中旬	1学級 ( 1 )	千種中学校卒業見込み者	面接 基礎学力をみる検査( 2 )	学力検査	3月中旬	県下全域	学力検査 面接
	区分	実施時期	募集定員	出願資格の区分等	選抜の内容													
	連携型入学者選抜	2月中旬	1学級 ( 1 )	千種中学校卒業見込み者	面接 基礎学力をみる検査( 2 )													
	学力検査	3月中旬		県下全域	学力検査 面接													

### 3 特色ある専門学科の設置

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、専門性の高い学びを実践しているコースを改編し、専門学科を設置する。

対 象 校	県立加古川東高等学校
設 置 学 科	[ 現 行 ] 普通科 自然科学系コース 1学級  [ 改 編 後 ] 理数科 ( 仮称 ) 1学級
設 置 年 度	平成 2 2 年度 ( 平成 2 2 年 4 月 )
改 編 内 容	<p><b>【学科の目標】</b>            高度な専門性と高い倫理観を持ち、国際社会でリーダーとして活躍できる科学者・技術者の育成を目指すとともに、地域社会へ貢献できる人材を育成する。</p> <p><b>【特色ある教育活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元企業の研究者、大学教員等をアドバイザーとする体験的な学習や大学との高大連携講座の実施</li> <li>・ 科学技術関係施設における研修の実施</li> <li>・ 「東高移動実験教室」等での地域への貢献</li> </ul> <p><b>【特色ある専門科目 ( 予定 )】</b>            科学倫理、科学英語プレゼンテーション、自然科学、自然科学概論、理数数学、理数数学、理数数学探究、理数物理、理数化学、理数生物</p> <p><b>【募集方法等】</b>            推薦入学 ( 募集定員の全部 )            通学区域は、県下全域</p> <p><b>【備考】</b>            平成 18 年度 ~ 平成 22 年度            文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール」の研究指定</p>

## 新しい選抜制度（複数志願選抜・特色選抜）の導入

### 1 複数志願選抜の導入

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、生徒がそれぞれの学校の特色や自分の適性・進路希望等に応じて「学びたいことが学べる学校」が選択できるよう、単独選抜と総合選抜の長所を取り入れ複数校を志願できる「複数志願選抜」を、平成22年度入学者選抜の神戸第一・芦屋学区、神戸第二学区及び宝塚学区に続き、西播学区へ導入する。

対象の学区	西播学区
学区の状況	専門学科、普通科のコースの設置等、学区全体の特色化が進んでいる。平成19年度には、県立太子高等学校を総合学科に改編した。また、平成20年度には、県立龍野実業高等学校と県立新宮高等学校を発展的に統合し、県立龍野北高等学校を開校した。
実施時期	平成23年度入学者選抜（平成23年3月に実施する入学者選抜）から
対象となる学校	県立高等学校全日制課程普通科（ただし、コースを除く） 相生、龍野、赤穂、上郡、佐用、山崎、伊和
第1志望加算点	平成21年度中に発表
自由学区	現行のとおり
出願手続き 合否判定	平成23年度の兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱で定める。
その他	第1・第2志望校以外の高等学校への入学希望の取り扱いについては、地域の実情を踏まえた方法を検討する。

### 2 特色選抜の導入

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、各学校がその特色ある教育内容に即して、生徒の多様な個性や優れた点と合わせて特別活動や学校外での活動なども評価する「特色選抜」を導入する。

今回導入を発表する学区のうち、西播学区は、複数志願選抜と併せて実施することとし、他の4学区は、複数志願選抜の導入に先行して特色選抜の実施を希望する学校について、その実施を可能とする。

対象の学区	丹有学区、西播学区、北但学区、南但学区、淡路学区
実施時期	平成23年度入学者選抜（平成23年2月に実施する入学者選抜）から
実施校	県立高等学校全日制課程普通科でコースを設置していない学校を実施対象校とし、平成23年度入学者選抜で実施する学校は、平成22年度に発表する。
出願手続き 合否判定	平成23年度の兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱で定める。

## 平成 2 2 年度入学者選抜における複数志願選抜に係る第 1 志望加算点

### 1 平成 2 2 年度に新たに導入する学区

神戸第一・芦屋学区、神戸第二学区及び宝塚学区における第 1 志望加算点

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、生徒がそれぞれの学校の特色や自分の適性・進路希望等に応じて学びたい学校が選択できるよう、複数志願選抜を平成 2 2 年度から神戸第一・芦屋学区、神戸第二学区及び宝塚学区へ導入することを昨年 3 月に発表したところであるが、平成 2 2 年度入学者選抜における神戸第一・芦屋学区、神戸第二学区及び宝塚学区での第 1 志望加算点については、受検生の志願状況や学校選択肢の確保などの観点から、それぞれ次のとおりとする。

神戸第一・芦屋学区 神戸第二学区	第 1 志望加算点 3 0 点
宝塚学区	第 1 志望加算点 2 0 点

### 2 平成 2 1 年度までに導入した学区

神戸第三学区、尼崎学区、西宮学区、伊丹学区、明石学区、加印学区、北播学区、姫路・福崎学区における第 1 志望加算点

平成 2 2 年度入学者選抜における、神戸第三学区、尼崎学区、明石学区、加印学区、北播学区、姫路・福崎学区での第 1 志望加算点は、平成 1 5 年度から平成 2 0 年度の結果をみると、第 1 志望加算点が有効に働いていることから、平成 2 1 年度と同じとする

また、平成 2 2 年度入学者選抜における、西宮学区、伊丹学区での第 1 志望加算点についても、平成 2 1 年度と同じとする。

神戸第三学区、加印学区、姫路・福崎学区	第 1 志望加算点 2 5 点
北播学区	第 1 志望加算点 3 5 点
尼崎学区、西宮学区、明石学区	第 1 志望加算点 1 5 点
伊丹学区	第 1 志望加算点 2 0 点

## 県立高等学校におけるコースの募集停止

### 1 国際文化系コースの募集停止

生徒の希望状況や学校の将来構想を踏まえ、次の学校の国際文化系コースについては募集を停止する。

対象校	県立相生高等学校
対象コース	国際文化系コース
募集停止時期	平成22年度の入学者選抜から
今後の取り組み	従来の国際文化系コースにおける学習内容は教育課程編成の上で工夫するとともに、既存の自然科学系コースに重点を置き、学校の特色化を図る。

### 2 自然科学系コースの募集停止

生徒の希望状況や学校の将来構想を踏まえ、次の学校の自然科学系コースについては募集を停止する。

対象校	県立社高等学校
対象コース	自然科学系コース
募集停止時期	平成22年度の入学者選抜から
今後の取り組み	従来の自然科学系コースにおける学習内容は教育課程編成の上で工夫するとともに、平成22年度からの特色選抜の実施を検討する。

## 神戸第二学区における県立高等学校の通学区域に係る自由学区

神戸第二学区における自由学区については、現行の通りとする。